

道

NO. 139

2013. 2. 15

都立一般受検まであと8日！

私立の一般入試もほぼ終了に近づいてきました。今週は、合格といういい報告と残念ながら不合格という報告が入りまじり、複雑な心境の1週間でした。(私立推薦や都立推薦の合格発表日と同様だが・・・)教室内も進路が決定した者やまだの者、都立一般入試をひかえるものと実に複雑で何とも言いようのない状況が続いている。その中で状況をしっかりと理解した行動がとれているだろうか？すでに進路が決定した者は、まだまだ入試をひかえている人に不安や心配などをさせる行動や進路が決定した途端に規律が乱れはじめてはいけません。残りの中学校生活のまとめをきっちりとししっかりと行わなければならない。また、まだ入試をひかえているものは、どんどん進路が決定していく状況に焦りを感じないように・・・しっかりと前を見て自分が受験をする日や2月23日(土)に照準を絞りこむこと。決して、周囲の状況に左右されてはならない。かたい意思と地道な学習、健康管理につとめて自らの目標にたどりついてほしい。自分の進路なんだから、周囲の状況に左右されずに、ただひたすらに目標に向けた取り組みを続けること。自分が自分の進路に向けて、できることはそれしかない。孤独な自分との戦いに打ち勝つこと。頑張ってください。あともう少しです。

個人ができることは、個人が精一杯やるしかない。その上で、みんなで協力してできることや協力しなければならないことは惜しみなく協力していくこと。その中から、お

互い助け合い、自分の頑張りを伸ばすこと。あと少しとなった**受験**、学年みんなで頑張り、助けあっていこう。

進路決定者たちへ

報告は済んだらうか？

進路が決定した者は、報告は済んだらうか？みんなの中学校生活は、様々な人たちに支えられていればこそ。教科の授業、委員会活動、部活動そして、年末からみんなの面接練習のために時間をさいてやっていただいた校長先生や副校長先生。みんなの中学校生活を支えてくださったそんな多くの方々に礼を尽くそう！！自分ひとりでは、成り立たない中学校生活。一緒に取り組んだ仲間や支えてくださった多くの方々に感謝の気持ちをこめよう！！

立場を理解し、貫くこと！！

推薦受験を希望した者は、私立・国立・都立の第一志望推薦や私立の第2志望推薦を希望した者がほとんどであろう。そうした人たちは以前にも書いたが、しっかりとその立場を理解しなければならない。あとわずかの中学校生活と進路先での学校生活で、何事にも『推薦されるべき者』という自覚を持って取り組んでいかなければならない。単なる、受験のための推薦！？そんなものは、あってはならない。複雑怪奇？な現在の入試制度。推薦受験は、あたり前のように存在している。しかし、終わってしまえば関係ない。受験のためだけのものではない。推薦には、推薦する人の存在がなければ成り立たないもの。校長先生や副校長先生、みんなの取り組みを支えてくださった先生や主事さん方の信頼を裏切るものであってはならない。この向島中の代表として、しっかりと認められるようなものでなければいけないです。

刻一刻と時間が過ぎ・・・

受験がすべて終了してはいないが、気がつくとも3期も登校日数の半分が通り過ぎた。あと25日で中学校生活のゴール地点に到達することになる・・・。